

心に響く風景画の魅力

今回、紹介する企画展「心に響く風景画の魅力」は、地元ゆかりの作家を中心として、水墨画、日本画、洋画の中から、独自の画法や画風で表現している風景画作品を展示します。

明治20年（1887）に、碧海郡桜井村（現安城市桜井町）に生まれた高須芝山は、幼少期から絵を描くことが好きでした。明治40年に豊橋連隊に入隊、除隊後は銀行員として働きますが、画家への希望を断ち切れず、単身上京し、南画の小坂芝田に弟子入りします。大正7年には、文部省美術展覧会（文展）に初入選し、帝国美術院美術展覧会（帝展）には大正14年、昭和3年、昭和5年と入選を果たしました。戦後、昭和23年に桜井村に新居を構えますが、晩年の昭和32年からは東京都杉並区へ移転しました。この住宅も昨年取壊すこととなつたため、所蔵されていた作品の一部の寄贈を受けることとなり、今回その作品をご覧いただきます。

芝山は上京後、精力的に作品を制作し、画廊でも発表を重ねました。寄贈を受けた資料の中に芝山の作品が掲載された貴重なモノクロ画集があります。この中には作品の横に当時の所蔵先（所有者）が印字されています。その中には昭和26年から6期24年間、愛知県知事を務めた桑原幹根の名もありました。美術愛好家であり、愛知県美術館建設に尽力した桑原

の見識からも、芝山の作品を選択したこと、作品の評価に値することだと思われます。また、安城の有識者も名を連ねることから、戦後の厳しい時代の作家活動は地元の人々の多大なる協力に支えられていたことがわかります。

この他に彩色の日本画や現代の洋画作家による心象風景など、時代や作家の個性を感じながら鑑賞いただけます。



高須芝山《深谷高林》

市民ギャラリー 77-6853
令和2年1月31日（金）～2月15日（土）
市民ギャラリー D・E室
入場無料
月曜休館

問い合わせ

文化財ジャーナル vol.52

そうだ、神社へ参ろう。

そもそも神社とはどんなところ？

神社とは、神道の神々が祀られているところです。安城には主に神明社、八幡社、白山社、天神社、八剣社、日吉系社、市杵島社、熊野社、稻荷社、その他の神社を合わせて五十三社が鎮座しています。



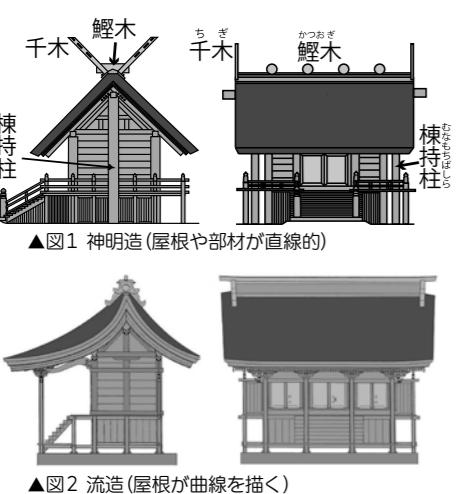
神社の建物

神社の建物には、主に拝殿と本殿があります。拝殿は、本殿の手前にある参拜者が礼拝する建物です。その奥にある本殿は、御神体を安置する重要な建物です。覆殿の中に収まっている場合もあります。本殿はその形からいくつかの形式に分類されます。本殿は伊勢神宮（三重櫛）、輪輪町神明神社や河野町神明宮などがあります。

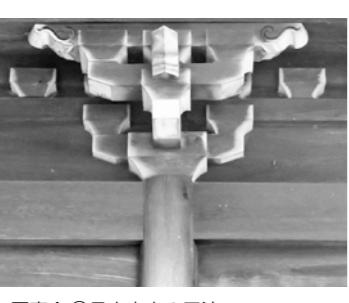
「流造」は全国で最も普及している形式で、上賀茂神社（京都府）などに採用されています。安城では、上条白山媛神社（写真3）や根崎町八幡神社などがあります。



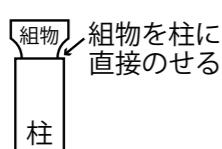
▲写真3 上条白山媛神社（上条町）

▲図1 神明造(屋根や部材が直線的)
▲図2 流造(屋根が曲線を描く)

②鎌倉時代から普及した工法は、柱の頂部付近が丸く造られ、横板をかませて組物を乗せる。中国に由来する(写真5)/山崎町神明社。



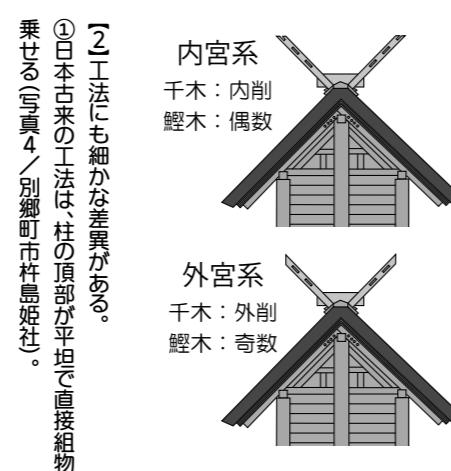
▲写真4 ①日本古来の工法



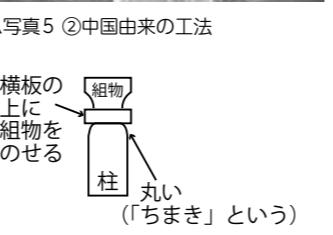
問い合わせ
77-6853

④式年遷宮を絶えず行っているのは伊勢神宮のみ。20年毎に新しい建物となるため、正殿などは文化財指定されていない。

今回紹介したことによると、神社建築は装飾など宮大工の技巧が凝らされた部分が随所にみられるとき、ちょうどだけ建物に注目してみてください。いつも見ている建物が少し違つて見えるかも。



神社建築は見所がいっぱい！
安城の各地域に鎮座する神社には、建物の新旧に関わらず、よく見ると「一」と思える発見がいります。
【1】神明造の本殿は、鰹木の数や千木の形で内宮系・外宮系がわかる(図3)。



問い合わせ
77-6477
文化振興課埋蔵文化財センター内

文化の花園にようこそ

文化協会選抜展(文人展)を見に来ませんか？

～文化協会所属の代表作家の作品展を開催します～

○日 時 令和2年2月7日（金）～9日（日）午前9時～午後5時（最終日は午後4時まで）

○場 所 文化センター 大会議室（3階）

○出品作家（予定）※敬称略

（日本画）戸田静子、香村愛子、服部一代、神谷恒行、加藤むつ子、神谷かのゑ、牧るみ子、平下芳子

（水墨画）内藤華岳、杉山華仙

（洋画）丸山今朝三、杉浦辰子、西村しげひろ、吉村豊太郎、石川清幸、峯村敏、近藤義行、服部八千代、鈴木公子、野村郁夫

（書）横山夕葉、神谷采邑、柴田秋水、齋藤祥華、笠原喜美江、齋藤清川、柴田千霞、神谷光園、天野月祥、柳原竹英、山下祥石、高井香園

（写真）榎原勇治、杉浦正行、細井哲雄、大原尚石、岡田巳吉

（工芸）待田和宏、加藤克也、鶴田裕子、大曾富士子、平松弘子、浅野正人、加藤伴子、山本昌子、神谷明美、鈴木さき子

（特別出品）市長、議長、教育長他

○文化協会では、会員を募集しています。個人でも加入ができます。文協祭に出品できます。



連絡先 安城文化協会 74-6066

問い合わせ
安城文化協会事務局 74-6066
市民ギャラリー 77-6853

文化グループ紹介 芸能 あすなろ琴の会

私達は、毎年4月に開催される琴伝流大正琴の全国大会に、他のグループに混じって出演しています。その中で近年、特に印象に残っている大会は、平成29年「東京NHKホール」での演奏です。

そう、毎年の大晦日恒例の「NHK紅白歌合戦」が行われる会場です。このように、毎年色々な場所で開催される全国大会は、北は北海道から南は沖縄まで、全国から出演者が集い楽しく演奏します。私達は、この先いつまでも元気で大会に参加できることを願ってやみません。

大正琴に关心のある方、入会を希望される方は、気軽にご連絡ください。

連絡先 山本久子 99-1453

